

# マキノ病院ニュース

## 新年のご挨拶

理事長 森田 豊

新年あけましておめでとうございませう。

わが国で新型コロナウイルス（以下コロナ）感染症が発生してから3年目の新年を迎えておりますが、その勢いは止まらず、コロナ対応に追われる日々が続いております。

この間、コロナ感染症も大きく変貌しております。コロナウイルスは出現当時はウイルス自体が肺炎などの重篤な症状を引き起こす感染症で、重症化しやすく、死亡率も高い病気でした。しかし、ワクチンの普及で重症化が抑えられ、治療薬も実用化されてきています。このウイルスは変異を繰り返すことが特徴ですが、現在流行しているオミクロン株は、季節性インフルエンザと比べても、感染力は強いものの、重症化率、死亡率とも低くなっています。したがって治療の場合も入院から外来へ移り、多数の感染者が出てくるにも関わらず、以前のようないるにも関わらず、飲食やスポーツ観戦等の人数制限もなくなり、外国人観光客の受け入れも再開されています。

コロナ感染症は入院を要するような重篤な病気ではなく、たとはいえ、高熱、激しい咽頭痛、全身倦怠感等強い症状が出ますので、毎日多くの患者さんが外来にいられています。今年の冬はインフルエンザとの同時流行も危惧されており、これ以上熱発患者さんが増えると、一般外来診療が混乱するのではないかと心配しております。このような事態を避けるため、皆様には引き続きワクチン接種やマスクの着用、手指消毒、換気

等基本的な感染防御の徹底をお願いいたします。また、コロナ感染症は軽症化してきたとはいえ、毎日相当数のコロナによる死亡が発表されています。このうちの大部分はコロナ感染自体が直接の死因ではなく、もともとお持ちの基礎疾患や合併症が、コロナ感染によって悪化したことが原因と考えられています。したがって、高齢者や基礎疾患をお持ちの方には、コロナ感染はまだ侮れない病気であり、徹底した感染予防と感染時には入院治療等の慎重な対応が必要と考えております。

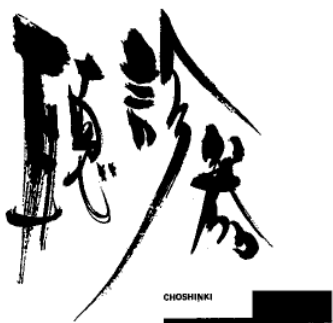
このような観点から、大きな問題となっているのが、入院中の患者さんにコロナ感染が発生する院内感染です。入院患者さんには高齢者や基礎疾患をお持ちの方が多く、病棟内は「ゼロコロナ」を目指した厳重な院内感染対策を行って

す。しかし、多くの病院で院内感染が発生しているのが実情であり、当院も例外ではありません。院内で感染された患者さんには、迅速な抗ウイルス薬の投与や十分な全身管理をさせていただいており、幸い当院ではこれまでほとんどの患者さんが速やかに回復されております。しかし、隔離を含めより厳重な院内感染対策を強いることになり大変心苦しく思っております。

暗い話が多くなりましたが、ワクチンや治療薬のさらなる進化により、コロナ感染症が高齢者や基礎疾患をお持ちの方にとっても普通の病気となり、この病気と共存できる日も遠くないと考えております。その日が来るまで職員一同頑張つてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

著しく変形し、異常な方向に伸びる「爪甲鉤彎（こうわん）症」、乾癬の一症状である「爪乾癬」、その他「爪扁平苔癬」や「爪異栄養症」など爪白癬にみえる爪疾患はたくさんあるので、自己判断で市販の塗り薬を塗らずに、外来を受診してください。（そもそも爪白癬は市販の塗り薬では、まず治りません）

## ドクターコーナー



皮膚科外来には、足の爪のトラブルで受診される方も多々おられます。普段、足の爪の健康を意識したことがあるでしょうか？爪は快適な日常生活をおくるうえで重要な役割をもっています。指先を保護してケガを防いだり、体重を支えて歩行時のバランスをとり力強く歩くために大切なものです。ただ、意

識してじっくりとみる機会が意外と少なく、何か異常があったとしても早期には気づきにくい面があります。そんな足の爪の病気や異常と日常のケアについてお話ししたいと思います。

## 「足の爪、大丈夫？」 皮膚科 片岡 照貴

健康な足の爪は半透明で薄いピンク色に見え、表面は滑らかでほとんど凹凸がありません。横方向になだらかに曲がっており、1日に約0.05ミリしか伸びないので、新しく生え変わるのに1年以上かかるといわれています。

足の爪のトラブルで外来でよくみられるのが、爪白癬（爪水虫）と陥入爪・巻き爪による爪囲炎です。爪白癬は真菌（白癬菌というカビ）による感染が原因であり、診断は顕微鏡でカビ菌糸を確認することで行います。治療方法には外用で内服があり、早期の場合は外用で

も治療可能ですが、経過が長いと治りにくくなり内服治療が必要となります。また、見た目が爪白癬にみえる形態異常がいくつもあります。老人性変化の一つに爪が異常に厚く硬くなる「厚硬爪甲（肥厚爪）」や爪が

やすくなります。少し白い部分が残るくらいがちょうど良いです。爪白癬の場合は、家族への感染を防ぐためにバスマットやスリッパなどの共用は避け、1日1回は足を洗い流すようにしましょう。白癬菌は皮膚に付着するとすぐに感染するものではないので、家族の方も1日1回足を洗い流しておけば十分に予防できます。

診療科のご案内  
 内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科・総合診療科  
 肛門外科・泌尿器科・リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科  
 【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】

— 診療受付時間 —  
 平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00  
 滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099  
 ホームページ <http://www.makino-hosp.or.jp>